

## 愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	平成 28 年度 第 1 回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	平成 28 年 7 月 1 日（金）午後 2 時 00 分から午後 3 時 10 分まで
開 催 場 所	愛西市役所北館 2 階 会議室 2-1・2-2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	橋本清吉、飯田雅美、松永恵美子
協 議 事 項 等	<p>●協議事項</p> <p>（1）巡回バス利用者実績について</p> <p>（2）巡回バスコースの見直しについて</p> <p>（3）その他</p>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0 人
会 議 資 料	<p>次第</p> <p>資料 1：平成 27 年度 巡回バス月別乗車一覧</p> <p>資料 2：提言書及び回答（抜粋）</p> <p>参考資料：巡回バス運行改善の提言書</p>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	地 区	備 考
委 員 長	加藤 正夫	佐織地区	
副委員長	橋本 清吉	佐屋地区	
委 員	伊藤 正憲	佐屋地区	
〃	篠邊 洋子	佐屋地区	
〃	杉本 彌	佐屋地区	
〃	水野 壽里	佐屋地区	
〃	服部 磯和	立田地区	
〃	古江 由美子	立田地区	
〃	横井 照雄	立田地区	
〃	渡邊 千鶴子	立田地区	
〃	飯田 雅美	八開地区	
〃	岡本 敏秋	八開地区	
〃	三輪 義治	八開地区	
〃	渡邊 敏子	八開地区	
〃	加藤 平	佐織地区	
〃	梨本 嵩巳	佐織地区	
〃	畑 朝子	佐織地区	
〃	服部 紀穂子	佐織地区	
〃	松永 恵美子	佐織地区	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
立田支所長	伊 藤 浩 幹	
八開支所長	鈴 木 幸 雄	
佐織支所長	堀 田 豊	

事務局

氏 名	氏 名
佐 藤 信 男	佐 野 哲 司
伊 藤 靖 幸	加 藤 勉

## 審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>定刻の時間になりましたので、ただいまから平成28年度第1回愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>委員長よりごあいさつをお願いします。</p>
委員長	<p>・委員長あいさつ</p> <p>委員様には何かとお忙しい中を早々とお出かけをいただきありがとうございます。ありがとうございました。</p> <p>今日は次第にありますように、巡回バスの利用状況について事務局でまとめましたので、その報告と、市民の方から色々なご意見・ご要望もあり、また議会でも毎回のよう検討委員会についてのご意見等もあるようですので、とうりあえずできるところからまず取り組んでいきたいと思っておりますので、協議のほどよろしくをお願いします。</p>
総務部長	<p>・総務部長あいさつ</p> <p>総務部長の佐藤です。よろしくお願ひいたします。</p> <p>この4月から統合庁舎が本格的な運用ということで、ほとんどの職員もこちらに集合しております。それに伴い、市民の方も巡回バスの利用の仕方が若干変わってくるのではないかと感じておりますが、そういった推移は今後また統計等で追跡していくと順次分かってくるものと思っております。</p> <p>いずれにしましても、現在の巡回バスは無事に順調に運行をされております。これもひとえに皆様方のお陰ですので、厚く感謝申し上げます。</p> <p>ただ、巡回バスが今順調に運行しているからということで、ずっとそのままでもいいかといいますと、やはり世間の動向や市民の方のご意見を逐次反映して前へ進んでいかなければいけないのではないかと感じております。今日は多くの方がお集まりをいただきました。会議、議案が示されてきておりますが、ひとつ忌憚のないご意見をいただきまして、慎重に審議していただくことをお願ひいたしまして私のあいさつといたします。よろしくお願ひいたします。</p> <p>議長：加藤委員長が進行</p> <p><b>1. 巡回バス利用者実績について</b></p> <p>— 資料1について —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度の実績がまとまったため、事務局より報告。</li> </ul>
事務局	<p>《平成27年度の全体利用者》 114,774人</p> <p>平成26年度との比較：約1,000人の利用増</p>

	<p>平成25年度との比較：約2,500人の利用増 〔参考：平成25年度全体利用者〕112,229人（※大幅改正前）</p> <p>《地区別比較》 佐屋地区：約1,500人の減 立田地区：約1,100人の増 八開地区：約200人の増 佐織地区：約1,400人の増</p> <p>平成26年度の大規模な改訂から、全体の数としては微増ながら年々増加傾向にあるものの、特定の地区のみ減少傾向となっており、次回の時刻表の改訂に向けて今後は改善をしていくことが課題となると思われます。</p> <p>また、市役所が統合庁舎となったことにより、巡回バスの利用者にとどの程度影響があるのかを把握するためにも、今後も利用者数の調査は継続して実施していきたいと思えます。</p>
委員長	<p>何かご意見・お気づきの点がありましたら承ります。 佐屋地区が1,400人か減った原因は。</p>
事務局	<p>特定の原因ははっきりしませんが、東ルート時間帯が合わなくなったという方が何人かお見えになったというご意見をいただいています。毎日利用される方が1人減りますと、それだけで200人以上の利用減という形になりますので、そういったことも一つの要因として考えられると思えます。</p> <p><b>2. 巡回バスのコースの見直しについて</b> — 資料2および提言書について —</p>
事務局	<p>平成26年度の改訂の際に対応ができた部分もあり、また現状においても実現が難しいものもありますが、その中でも他市町への乗り入れについて実現の可能性が高いのではないかとと思えますので、今回の会議ではこのことについてご協議をいただきたいと思えます。</p>
委員長	<p>皆様方、色んなご意見があろうかと思えますが、よろしくお願ひします。 できることとできないことが多々あると思えますが、まずはそれぞれ色んなご意見等もあると思えます。 どんなことでもよろしいですのでまずありましたらお願ひします。</p>
委員	<p>直接は聞いておりませんが、間接的にはこの間のダイヤ改正は、あくまでも事業実績に基づいて変更されたものですが、変更後にバス停が無くなったので不便であるという声も巷でよく飛び交っているようです。過去の実績を踏まえて利用の少ないバス停は無くなったと思えますが、無くなったので不満があるようなことが見受けられております。</p>

委員長	<p>もちろんそういう意見もあろうかと思いますが、これもある程度の期間・実績を見てからまた見直すというやり方があるように思われますが。</p>
事務局	<p>今まであったものがなくなったということですので、少なからずそういったご意見はあるかと思しますので、今回、統合庁舎になったことによる数値も含めながら、今のバス停をどうしていくのか、増設をするのか、削減をするのかを踏まえながら、もう少し間を置いて検討していきたいと思っております。</p>
委員	<p>路線の問題ですが、市になってから最初の時は庁舎間の巡回バスがありました。利用者等が少ないということで打ち切られましたが、この4月から統合庁舎になったということで、特に利用者の多い高齢者は、この愛西市役所に用事がある時には車でしか来られません。もちろんこの前の時刻表の改訂の時に、佐織地区だと名鉄で藤浪や勝幡や町方で乗って、日比野で下りれば日比野からのバス路線で行くことができるということではありますが、待ち時間や帰りの時間の調整からすると実際に利用してみえる方は少ないのではない。ぜひ次回の改訂の時には、経費の問題もあるので安易にはできませんけど、全体の工夫の中で、基幹的なバス路線を作っていただくことが重要ではないかと思えます。</p>
事務局	<p>佐織から本庁まで来ないといけない用事がどれだけあるかということにもよると思われます。今だと市民サービスであれば、ほぼ支所で終わるような形になっておりますので、どれだけの利用者が見えるのかというのは正直見えないところがありますが、そういったことも踏まえながら増設をするかどうかを検討していくべきかと思えます。</p>
委員	<p>旧庁舎が残って、そこでちょっとした相談事はできると思いますが、込み入った相談ということだとやっぱり本庁に行かなければいけないというケースも出てくると思います。そうするとどうしても高齢者の足のない人は切り捨てられてしまうものだから、その度にタクシーに乗ることは大変ですので、その辺りをその路線で行ければいいと思います。</p> <p>立田・八開地区の人達の高齢者で買い物に行けない人に、愛西市社会福祉協議会がこの4月から買い物バスをやっております。結構好評で、巡回バスで来られる人はいいですが、来られない人のために、そういう地区の声を吸い上げていかなければいけないと思いました。</p>
委員長	<p>貴重なご意見をありがとうございます。買い物ツアーのバスを先立って、社会福祉協議会が行っておりますね。</p> <p>私も色んな意見を参考にしておりますが、巡回バスによるスーパーへの乗り入れは一部すでの実現しているところがありますので、その他で総合病院への乗り入れをやってみてはどうかと私自身は思っております。</p>

事務局	<p>いずれにしても今までの状況からしますと、巡回バスを利用される多くの方は、1人では行けない方だと思います。あまりいないほうがいいですけど、そういう人は病院通いも多いということも考えますと、総合病院への乗り入れもどうかと思うのですが、やっぱり難しいですか。</p> <p>相手方に確認をしないとできない話だとは思いますが、提言書の中にあります名鉄の津島駅・弥富駅・ヨシヅヤ本店・イオンタウン等のスーパーにつきましては、今の巡回バスでも行くことができる場所もあるかと思われれます。ヨシヅヤについては市内のヨシヅヤに乗り入れをし、オークワにも乗り入れをしておりますので、他市に乗り入れる優先度としてはそこまで高くないと感じております。</p> <p>一方で総合病院については市内にありませんので、こちらが優先度としては先ではないかと感じております。</p>
委員	<p>できるところからやっていくということで、すぐはできないかも知れませんが、話し合いをすればできると思いますから、イオンタウンへ乗り入れをして、イオンタウン経由で海南病院へ行けるルートをぜひ試験的でも結構ですのでお願いしたいです。</p> <p>イオンタウンの弥富の金ちゃんバスの停留所まで乗り入れてもらえれば、そこで乗り継いで海南病院へ行けます。一方で津島の市民病院は、考えようによっては津島駅から津島市のバスを経由して行くことができます。</p> <p>それから稲沢市が勝幡の駅に巡回バスの乗り入れをしているように、他市町の連携の工夫をしていただくとより利用しやすいと思います。ただ、なかなか周知徹底できないので、その気がないと利用できないという部分もありますが、そこは皆さんの生活スタイルに合わせて利用していただければと思っております。</p>
事務局	<p>こちらに挙げました3つの病院は、地元で一番馴染みのある病院だろうということで書きました。買い物や病院が一番身近で要望があります。社会福祉協議会の買い物は先行してやっております。先ほど委員が病院のことを提言されました。委員が指摘されるとおりの要因というのは非常に望んでみえるところだと思います。</p> <p>問題はコースをどうするかです。イオンタウンは一つの提案ですので、色々な方策もあります。もし皆さんが総合病院への乗り入れという提案をされるのであれば、相手がある話ですので、事務局側で何らかの調査をいたします。運行するには費用がかかります。効果があって初めて運行するということですので、どこの病院がいいかを含めてどうするかというご意見をいただければ、事務局側で調査をする必要があると思います。本日お集まりいただき、有効性のある会議にしたいと思っておりますので、率直な意見をいただきたいと思います。</p>

委員	<p>皆さんの意見は、病院や買い物でバスを利用するということですが、もう少し若い人達が使えらるるよう、通勤や通学の時間帯に少しでもバスを駅へ乗り入れることができるようなら、利便性が広がって運行の状況も良くなるのではないでしようか。</p> <p>ただ、その運行時間帯が利用者にとってその時間帯がどうかということがちょっと微妙なところだ。</p> <p>もう一つは、当日資料を貰っては、なかなか自分の考えが言えないので、事前に資料を配布していただくようお願いします。</p>
委員	<p>先ほどから病院の話が出ておりましたが、乗り継いで病院へ行くのではなく、市のバスを病院のほうへ乗り入れることは難しいでしようか。そういうやり方をお願いしたいのですが。</p>
事務局	<p>乗り継いで行くのがいいのか、直接行くのがいいのかといえば、乗り継ぎなしに行った方がいいと思います。</p> <p>問題はそれができるかできないかと、あとはお金の問題かだと思います。</p> <p>市のバスを病院のほうへ乗り入れるという方法は、現行の巡回バスとは全く別のバスで直接行き戻りだということだ。</p> <p>新設で新たに1台バスを購入かリースしてという方法ですか。</p>
委員	<p>購入していただければなおいいですね。</p>
委員長	<p>けどそれには予算がかかるのではないですか。</p>
委員	<p>現行のルートを伸ばす方法ではなく、単純に1台を入れるとなれば、専門的な運行になるため予算がかかります。</p>
委員	<p>今までの意見からいきますと、巡回方式と基幹方式とあると思われませんが、基幹方式のほうで直接病院に入ることを考えれば、もっと便利になるのではないかと思ひます。</p>
事務局	<p>それも一つの方法だと思ひます。要は病院への直行便を何回もあるとそこへ送り迎えするような方法だ。</p>
委員	<p>バスには巡回式のものど両方あるので、基幹方式のほうで考えてみたらいいのではないかと思ひます。</p>
事務局	<p>共通のご意見は基幹方式ということだ。当然、病院と市役所との往復だけの目的だ。一番簡単な方法かと思ひます。</p>

委員	課長が言われたように相手があつての話ですので、色々と問題があると思いますけど、それをうまく話ができれば。
事務局	どこまでが可能かは事務局側の問題です。皆さんからご意見が多数出るのであれば、それも提案の中の一つと思っております。
委員長	巡回バスではこれでいい答えは一つありません。毎回色々なご意見等もあります。ただしこれを全部実行できるというのはとてもじゃないですが不可能です。けれども今、病院へ行くという話が出ておりますので、この話は不可能ではないように思います。具体的なことは決まらないにしても、前向きでという形で皆さんどうお考えでしょうか。事務局の考えはどうですか。
事務局	たくさんのご意見をいただきましたので、その中で皆さんいただいた中でこれが一番現実的だろうというものを、皆さんがご承認いただければ私どもで選ばせていただきますが、別のご意見があれば、また挙げさせていただきます。
委員長	いずれにしてもこういう形でいけば、また次回会議を持たないと。
事務局	そうですね。ある程度絞っていただくと事は早く進みますし、結論も早く出ます。
委員長	色々なご意見をいただきましたが、まだ他にありますか。
委員	一日の平均の数字が出ておりますが、時間帯によっては乗っている人数が少ない時間帯もあると思われませんが、集中する時間帯はやはり朝と夕方ですか。
事務局	ここに詳しい資料がございませんので、今ここではっきりとは申し上げられませんが、バス停ごとの人数は出ておりますので、何時のバス停で何人乗ったか、何人降りたかというのは出ております。それは調査することは可能です。
委員	結局その辺りの無駄を省く意味においても、間引きをするとか、1人でも利用することがあれば、それを動かさなければいけないということであれば別ですが、なるべく回数が多い時間帯に集中して運行する方法も考えたらどうかと思います。
委員長	今の案も今後の改正の時には協議してください。

事務局	<p>そういう実績や皆さんのご意見を踏まえて次回の大幅なルートの変更を検討する時に参考にさせていただきたい。ただし、今の段階で早急にルートを変更するというのは現実的に不可能ですので。それは十分時間をいただいた中で議論をしていきたいと思います。</p> <p>どちらにしても有効性のある変更をするというのが一番ですので、一つの目的のところへの直行便を出すというのも一つの提言やご意見であると思えますし、スーパーの買い物を含めてまた乗り継いで行くという方法もありますが、その辺りの提案をある程度絞り込んでいただければ、私どもで動いていきます。</p>
委員	<p>会議招集開催案内通知書の中では「巡回バスの利用実績について」「コース見直しについて」としか書いてありません。私達も何を議題に、何を討論して、何を決めるのかというのをこの場で聞いてもなかなかできません。具体的に「病院への乗り入れについて議題とします」という絞った会議招集にすることによって、そこから話が発展していくのではないのでしょうか。</p> <p>また、他市への駅への乗り入れの件について、稲沢市が勝幡駅へ乗り入れるにあたって、稲沢市からの申し入れ、稲沢市との折衝の内容等々について、なぜ稲沢市が愛西市内に乗り入れができたのか、その経過も勉強したいと思っております。</p>
委員長	<p>事務局が代わったばかりということは理由にはならないので、事務局は念頭に置いてきちっと説明できるようにしてもらいたい。</p>
委員	<p>実際問題、津島市民病院と海南病院で愛西市民がどのくらい利用しているのか、そういうデータを病院側が情報開示してくれるのか分かりませんが、行政側で分かる範囲でどのくらい実際利用しているのか調べて欲しいと思います。</p>
委員長	<p>話が出た以上はやっぱり挑戦したらどうでしょうか。もちろん色々なデータを調べなければいけません。</p>
事務局	<p>そうですね。多くの委員から病院での乗り入れをというご意見がありましたが、そういう方向性でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>何年も病院についての意見を聞いておりますけど、ほとんど同じ意見です。そしたらそれに答えてもらわないといけないのに、何一つ答えていません。過去には津島市民病院に看板や停留所を立てて欲しいというような話で終わっていますが、今回また病院への申し込みの話です。どういう理由でできなかったというような答弁が一回もありません。</p>
委員長	<p>ですので、今事務局が説明したように、病院へ直行バスで行く方法を前向</p>

	<p>きに進めるという意見でよろしいですか。</p>
委員	<p>そういう意見をお願いします。できることについてはいいのですが、委員としては、どうやってもできなかったという理由のほうを聞かせてもらいたいです。そうすれば納得がいきます。</p> <p>やっぱり双方が話し合っ、問題をきちんと一つ一つ説明してもらいたいです。できなければできないでやむを得ないと思います。</p>
委員長	<p>色々な意見があると思いますが、その中で、病院へ直行で行くという方法を抜粋して進めさせていただいてもよろしいですか。</p>
事務局	<p>たくさんの意見を全部できるかどうか検証すると、手間も時間もお金も掛かりますので、ある程度私どもにお任せいただいて、可能性のあるものある程度優先的に我々が絞り込んで、それをまた次回、回答を出せるところまでさせていただくということではいかがでしょうか。</p>
委員	<p>今日のテーマは病院か駅だけです。そんな防御線を張るほどではないです。病院と駅です。できないならできない理由が曖昧なままで次の会議に入るから、また同じことの要望をするんです。稲沢市がなぜ愛西市に乗り入れできたのですか。過去の委員の要望に対してはできない、難しいという回答であったのに、なぜ稲沢市はできたのですか。今ここで回答は求めませんが、次回、どういう経過でどうなったのか、特殊な事情があったのかということの説明をいただい、津島駅にはこういう障害があっ、こういうことができないので、しばらく時間が欲しい等の具体的な話があれば、私達委員も違う方法で何かもう少しいい方法を考えることができると思います。やっぱり自分たちの意見は病院か駅です。次回はテーマを絞ってもらいたいと思います。</p>
委員長	<p>今委員が言われた意見で進めてよろしいですか。</p>
委員	<p>(委員了承)</p>
委員長	<p>では事務局、この話は進めてください。</p>
委員	<p>先ほど通勤時間帯を利用したらどうだという意見が出ましたが、バスの始発が8時半です。最近富吉駅や永和駅の利用者が増えていますので、もっと始発の時間を早くして、通勤時間帯に利用できるようにするとバスが活性化するのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>あとは業者との折衝になってきます。</p>
委員長	<p>できるかどうかは別にして、業者と話してみてください。</p>

委員長	<p>第2議案については色々貴重なご意見をいただきまして本当にありがとうございました。また後でもお気づきのことがございましたら、事務局のほうへ連絡いただきたいと思います。</p> <p>これで2の件につきましては終わらせていただきます。</p> <p><b>3. その他</b></p> <p>— 次回の開催日程について —</p>
委員長	<p>今日は色々なご意見等いただきまして本当にありがとうございました。</p> <p>他に意見等もないようですので、これをもちまして巡回バス検討委員会を閉じさせていただきます。</p> <p>皆様のご協力どうもありがとうございました。</p>